

学校だより

東京都立北特別支援学校

令和7年10月31日発行

11月号

副校長 藤嶋 奈美

行事と日常の学びがつながる秋

長く続いた暑さもようやく落ち着き、日差しの中にも秋の風を感じるようになりました。

9月から10月にかけて、子供たちは校外での学びの機会を重ねています。肢体不自由教育部門では、修学旅行や移動教室、グループごとの校外学習などを行いました。学校では、このような校外での行事を、これまで学校で学んできたことを社会の中で生かし、友達と協力しながら公共の場でのマナーを学ぶ大切な機会としています。教員や友達とのふれ合いを深めながら、楽しい思い出を作り、生活の幅を広げていくことを大切にしています。

病弱教育部門でも、病院の職員の方々の御協力のもと、こだま分教室の校外学習を行いました。子供たちが病院の外で学び、社会や地域の人々と関わる貴重な体験となりました。

また、10月23日（木）には第2回学校運営連絡協議会を実施し、校長から学校経営計画の中間報告を行いました。委員の皆様には授業の様子も御覧いただき、子供たちの日々の学びの姿に触れていただきました。授業後には、温かい御感想や今後につながる御意見を多く寄せていただきました。今後も校外での体験や行事での学びが、これからの中学校生活の中で少しずつ形になっていくよう、子供たちを支えていきたいと考えています。

今回の学校運営連絡協議会でいただいた御意見は、学校評価アンケートの内容にも反映させました。今後は、保護者の皆様をはじめ、児童・生徒、関係機関の皆様にも御協力をお願いする予定です。結果は3月の全校保護者会でお伝えし、次年度の学校づくりに生かしてまいります。

中学部2年 移動教室の様子

文責 小久保 聰子

9月16日（火）～18日（金）に移動教室に行ってきました。1日目は東京スカイツリーを見学しました。展望デッキからの眺望を楽しんだり、お土産を買ったりしました。お昼はお台場のヒルトン東京でいただきました。いつもと違う雰囲気に緊張しながらも、おいしい食事に笑顔があふれました。2日目の日本科学未来館では、プラネタリウムを見学したり、ロボットのケパランのダンスを見たりしました。お昼はアクアシティお台場のレストランでレンボーブリッジを眺めながら、おいしい食事をいただきました。様々な体験を通して友達との楽しい思い出をたくさんつくることができた2泊3日となりました。